

7月24日(火)～26日(木)東京渋谷にて、第65回NHK杯全国高校放送コンテストが行われ、ラジオドキュメント部門で「あの夏の記憶」が全国優勝しました。全国から435本の作品がエントリーされる中での優勝は、創部以来初めての出来事でした。この作品は、1985年8月12日に起きた日航機墜落事故で亡くなられた溝端令子先生のことについて取材した番組です。昨年度末にご退任なさった安野先生の話で始まるこの作品には、溝端先生に関する多くの方々の思いが詰まっています。取材はインタビューだけでも延べ7時間以上。古い資料を紐解く時間も多くあり、多方面の方々にご協力いただきました。

放送部制作ラジオドキュメント「あの夏の記憶」が全国優勝

ながら進めました。しかし、コンテストの規定上、7分以内にまとめなければならず、部員たちはいつも正しく伝えられているのを、取材に応じてくださった方の想いが伝わるように編集できているのだろうか、と自問自答の日々でした。時に、部員同士でぶつかり、涙することもありました。だからこそ、優勝といふ結果もですが、大勢の方に聞いていたたく機会を得たことが最大の喜びです。



「身に付けるべきこと」

教務部長 新田大介



9月号
(第359号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校

長い夏休みが終わり、二学期が始まりました。この夏は記録的な猛暑が続き、8月には珍しく台風が関西地区を直撃するなど異常な気象状況が多発しました。そのような中、皆さんは部活動に汗を流し、勉学に励み、海外研修などの様々な行事で貴重な体験を積み重ね、有意義な時間を過ごし、新たな気持ちで二学期を迎えたことだと思います。

さて、AIが発達するにつれて、近い将来現在の職業、特に知的職業の大半が人間から奪われる「技術特異点」シンギュラリティを迎えるのではないかということです。しかし一方では東大合格を目指した「東ロボくん」の開発者である新井紀子教授は、その著書「AI vs 教科書が読めない子どもたち」の中で「シンギュラリティは到達しません」と断言しています。教授が主張したいことはシンギュラリティが起こるかどうかよりも、AIには読解力(意味を理解する)という超えられない壁があることを指摘し、一方で最近の学生の読解力・理解力が低下していることを憂慮し、人間がAIにどう対応していくのかを模索しています。

将棋の棋士がAIに完敗し、将棋の世界ではもはや人間はAIに太刀打ちできないと言われています。ですが、人間の能力とAIを含めた人間が開発した技術を比較することに意味があるのかといえば、例えば「百メートル競走をスポーツカード相手にして人間が勝てる訳がない」という自明な事柄を取り沙汰することと同程度に無意味なことだと思います。限定された範囲で、技術は人間の能力を超えていることに存在意義があり、それらどのように私達が活用し発展させることができるかが課題だと思います。

高校生棋士の藤井聰太七段が6月の対局でAIが予想できなかつた好手を差し「現状、最近のソフトが大変強いことは言うまでもないことですけれど、部分的には人間の方が深く読める局面もあると個人的には考えていたので、それが現れたのかなと思います」とコメントしましたが、彼もI.Tで棋力を上げています。今後、AIなどの技術を有効に活用し自己の能力を高めていくことと、深い理解力・創造力・協働力を身に付けることが必要になるのでしょうか。二学期は体育大会などの行事もありますが、日々の活動を通じて自己鍛錬に励んで下さい。

8月21日(火)に第100回全国高等学校野球選手権記念大会の決勝戦が行われ、閉会式の司会を放送部の小林莉花子さん(高3)が行いました。小林さんは「ずっと目標だった甲子園の司会ができる嬉しかったです。いつも『謙虚に、でも貪欲に』をモットーに努力してきました。自分の声が、こんなに大きなところで反響して聞こえるのは夢のようです。」と夢を叶えた喜びを語ってくれました。本気で頑張った小林さんが「本気の夏、100回目」を締めくくりました。



小林莉花子さんが甲子園の司会を務めました

制作代表の星出真里さん(高3)は「優勝という結果は、正直、今でも驚くばかりです。結果が出た夜も、もつとうすれば良かったのではないかと話しあつたぐらいなんですね。番組制作のきっかけは、溝端先生のご遺族から寄贈されたトレーニングマシンが修繕されたことを聞いたからですが、最初は作品として成立するとも思いませんでした。ただ知りたいと思つただけ。作品として完成したのは、思い出すことが決して愉快ではないことをお話ししさつた皆さんに、ただただ感謝です。本当にありがとうございます」と優勝の喜びよりも感謝を言葉にしました。

制作代表の星出真里さん(高3)は「優勝という結果は、正直、今でも驚くばかりです。結果が出た夜も、もつとうすれば良かったのではないかと話しあつたぐらいなんですね。番組制作のきっかけは、溝端先生のご遺族から寄贈されたトレーニングマシンが修繕されたことを聞いたからですが、最初は作品として成立するとも思いませんでした。ただ知りたいと思つただけ。作品として完成したのは、思い出すことが決して愉快ではないことをお話ししさつた皆さんに、ただただ感謝です。本当にありがとうございます」と優勝の喜びよりも感謝を言葉にしました。

新たに災害に遭われた方々へ想いを馳せ、ともに行動に移せていけばと考えています」と話してくれました。

9月1日(土) 2日(日)

に大阪NHKホールにて、

第85回NHK全国学校音楽

コンクール近畿大会が行わ

れ高校の部が「金賞」を受

賞しました。この結果近畿

大会出場が決定しました。

コーラス部 部長の陶山桃

花さん(高3)は、「本番直

前まで練習を重ね、緊張は

出しきることができました。

結果発表で全国大会に

出場が決まった瞬間涙があふれ、部員全員で喜びま

した。全国大会に向けて支えてくれる家族や応援し

てくれる方々に感謝して、頑張っていきたいと思

います。」と話してくれました。近畿ブロック代表として、全国から集まる他の10校に負けないよう

良い演奏をめざしたいと思いますので、応援よろしくお願いします。なお、この様子は、10月6日(土)

生放送12時30分Eテレで放映します。

体育大会のご案内

・ 体育大会参観のご案内 (小学生・中学生対象)

日時：10月7日(日) 9時開会式

※ 雨天時10月8日(月・祝)

場所：武庫川女子大学総合スタジアム(阪神甲子園から現地まで有料バスを運行します)

・ 体育大会参観のご案内 (小学生・中学生対象)

日時：10月14日(日) 13時～14時半(入試説明会)

・ 小学生対象第2回入試説明会・個別相談会

日時：10月28日(日) 9時～12時(個別相談会)

・ 小学生対象第3回個別相談会

日時：10月28日(日) 9時～12時(入試説明会)

・ 中学生対象第2回入試説明会・個別相談会

日時：10月28日(日) 10時～12時(入試説明会)

13時～15時(個別相談会)

※ 入試説明会・個別相談会の会場は、いずれも

附属中学校・高等学校で行います。学年を問

わず、本校を受験予定の方や、本校に関心の

ある方にぜひお知らせください。



コーラス部 NHK全国大会出場決定

中1・2 CG English Camp (8/1~3)

今年初めて、CGコースの中1年生と2年生が合同で、丹嶺学苑でイングリッシュキャンプを行いました。6人程度のグループに分かれ、外部講師の先生にお世話をしながら活動に励みました。

すべて英語で過ごす時間は、初めは緊張でとまどつていた様子でしたが、次第に慣れていき、笑顔も見られるようになりました。初日は、自分から積極的に話すことがでいた様子でした。たった三日間でもとても英語を話す姿が見られ、たった三日間でもとても成長する姿が見られました。

授業としては、英語で様々な国について学んだり、プレゼンテーションやスクリットを英語でしたりすること、英語がより身近なものになっていた様子でした。ただ席に座つて授業を受けるだけではなく、活動をしながら、楽しみながら学ぶことで、英語に対するモチベーションがさらに向上したようにありました。久野美希さん(中2)は、「今回参加して、英語だけしか話してはいけないと先生に何度も言われて、はじめは不安だったけれど、最終日には帰りました。講師の先生の授業も、どれも楽しくて、ますます英語を好きになることができたことでした。来年もこのような機会があれば絶対にあふれた顔をしていました。三日目が終わる時には、皆達成感にありました」などと、笑顔で話してくれました。

高校1年CGコースSE系は、ティイブスピーカーの外部講師を迎えて、丹嶺学苑において2泊3日の英語キャンプを行いました。各グループ約11名の4グループに分かれ、カナダ・アメリカ・ドイツ・南アフリカ出身の先生からそれぞれレッスンを受けました。

講師の先生方からそれぞれの出身国について学びました。また、メールでのコミュニケーションや東京オリンピックなどのテーマに基づいた英語でのディスカッションや、ジェスチャーやアイコンタクトを用いた英語でのプレゼンテーションの技法についても学びました。最終日には、東京オリンピックや海外に紹介したい日本の文化、また3日間という短い期間でしたが、生徒たちは仲間と一緒に寝食を共にしながら英語のスキルアップに取り組み、ディスカッションやプレゼンテーションの技術も学び、充実した時間を過ごした様子でした。

授業だけでなく、バディの生徒とともにクリエイストチャーチガーデンハイスクールの授業を受けることで、外国の授業の様子もうかがい知ることができます。滞在中、国際交流の日があり、全校生徒の前で日本の民謡やダンスを披露し、日本文化の一端を知つていただきました。

また、南極セントラル、ウイローバンク動物公園、ランギオラ高校の農場、博物館などを訪れる機会があり、ニューヨークの歴史や社会を深く学ぶことができます。

オーストラリアの3年間または六年間ともにSEで過ごした仲間と一緒に過ごすことです。期待と不安の中での出会い、そして二週間ホストファミリーとともに過ごしたこと

を深めることの素晴らしさを実感したようです。

この研修の特徴の一つは、全日程ホームステイして過ごすことです。期待と不安の中での出会い、そして二週間ホストファミリーとともに過ごしたこと

は貴重な経験であり、一生忘れられない思い出になります。

日本の酷暑とは逆の真冬のニュージーランドで、三年間または六年間ともにSEで過ごした仲間と一緒に過ごした二週間。全員が欠席することなく全プログラムに参加できることもすばらしく、この研修で一番大切だと思ったことは、積み重なる機会もあり、英語や日本語を通して理解

がゆっくりわかりやすく話すことができるか心配していましたが、オーストラリアのホストファミリーの皆さん

がゆっくりわかりやすく話すことができたので、安心して2週間過ごすことができました。

この研修で一番大切だと思ったことは、積極的になるということでした。オーストラリアでさまざまな人と触れ合つて、世界つてこんなにもたくさん的人が住み、積極的になって、人と話すつてこ

とに楽しんだと感じました。これからも研修

がゆっくりわかりやすく話すことができるか心配していましたが、オーストラリアのホストファミリーの皆さん

がゆっくりわかりやすく話すことができたので、安心して2週間過ごすことができました。

この研修で一番大切だと思ったことは、積み重なる機会もあり、英語や日本語を通して理解

</

☆様々な分野での活躍

【放送部】

◇第65回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会
7/24～26 東京渋谷 NHKホール他

・アナウンス部門

小林莉花子（高3） 大会出場

・朗読部門

野口 茗（高3） 大会出場

・ラジオドキュメント部門

松田 愛（高3） 準々決勝敗退

・アナウンス部門

「あの夏の記憶」全国優勝・文部科学大臣賞

◇第35回NHK杯全国中学校放送コンテスト
8/17 千代田放送会館

・ラジオ番組部門

金山 未来（中3） 決勝進出 優良賞

・ラジオ番組部門

陳来華（中3） 大会出場

・テレビ番組部門

「これからも やすらぎを」大会出場

◇第100回全国高等学校野球選手権記念大会
司会 小林莉花子（高3）

・団体 12位

中野 優希（高3） 二宮さやか（高2）

・団体総合 5位

森 美咲（中2） 荒谷 すず（中2）

◇全国高等学校総合体育大会 体操競技
8/4～6 静岡草薙総合運動場体育館

・団体 12位

荻根澤 遥（中3） 西牟田紅葉（中3）

・団体総合 5位

佐藤 詩音（高2） 鎌野 陽菜（高1）

・4×100mメドレーリレー 第19位

竹内 美希（高3） 辻上 沙綺（高3）

・4×100mメドレーリレー 第10位

北山ひより（高1） 辻上 沙綺（高3）

・4×100mメドレーリレー 第8位

酒井 優真（中3） 丸井 花音（中2）

・200m個人メドレー 第8位

西本 恵（高1）

◇第25回近畿ジュニア新体操女子選手権大会
9/1～2 向日市民体育館

第7位

◇第62回兵庫県中学校総合体育大会
7/27 ウィンク体育館

・団体 優勝

◇第67回近畿中学校総合体育大会水泳競技大会
8/9～10 大阪市中央体育館

・団体総合 5位

・4×200mフリーリレー 第12位

西本 恵（高1） 小川 桃香（高1）

・4×200mバタフライ 第9位

辻上 沙綺（高3） 竹内 美希（高3）

・100mバタフライ 第15位

足立 紗綺（高3） 竹内 美希（高3）

・100mバタフライ 第11位

中達 紗綺（高3） 西本 恵（高1）

・100mバタフライ 第15位

足立 紗綺（高3） 西本 恵（高1）

・50m自由形 第20位

北山ひより（高1） 北山ひより（高1）

・800m自由形 第25位

竹内美希（高3） 竹内美希（高3）

・4×100mメドレーリレー 第19位

佐藤 詩音（高2） 佐藤 詩音（高2）

・4×100mメドレーリレー 第10位

大橋 鈴羅（中3） 大橋 鈴羅（中3）

・4×100mメドレーリレー 第2位

酒井 優真（中3） 酒井 優真（中3）

・4×100mメドレーリレー 第2位

大橋 鈴羅（中3） 大橋 鈴羅（中3）

・4×100mメドレーリレー 第1位

酒井 優真（中3） 酒井 優真（中3）

・4×100mメドレーリレー 第10位

大橋 鈴羅（中3） 大橋 鈴羅（中3）

・200m個人メドレー 第6位

西本 恵（高1）

・400m個人メドレー 第3位

西本 恵（高1）

・200mバタフライ 第3位

西本 恵（高1）

・200mバタフライ 第3位

西本 恵（高1）

・100mバタフライ 第3位

西本 恵（高1）

・200mバタフライ 第3位

西本 恵（高1）

◇兵庫県選手権水泳競技大会
7/28～29 ポートアランドスポーツセンター

・100mバタフライ 第3位

西本 恵（高1）

・200mバタフライ 第3位

西本 恵（高1）

◇兵庫県選手権水泳競技大会
7/23～25 秋葉山公園県民水泳場

・40分×4授業 ○芸術鑑賞会（午後 公江記念講堂） ○定期考査成績表配布

※日程未定

※冬服移行期間

※短期交換留学（派遣）9月～10月

【新体操部】

◇兵庫県民体育大会新体操選手権大会
7/21～22 兵庫県立体育館

・少年女子団体の部 高校団体Aチーム 第2位

山口 琴可（高3） 辻野 紗香（高3）

渋谷 実咲（高2） 仲西 陽菜（高2）

周家 琴音（中2） 山本萌々花（中1）

春里 日菜（高2）

・ジュニア団体の部 第3位

井上季名子（中3） 山本菜々子（中3）

高田花実（中3） 春里菜月（中2）

木全桃子（高2） ベスト32

・第62回兵庫県中学校総合体育大会新体操大会
7/29 姫路市立中央体育館

7/29 姫路市立中央体育館

【水泳部】

◇第72回近畿高等学校選手権水泳競技大会
7/23～25 秋葉山公園県民水泳場

・作品「なみだうた／谷川俊太郎詩集より」で出場

7/23～25 秋葉山公園県民水泳場

【創作ダンス部】

◇第31回兵庫県高等学校選手権水泳競技大会
8/7～10 神戸文化ホール

・作品「なみだうた／谷川俊太郎詩集より」で出場

7/23～25 秋葉山公園県民水泳場

【硬式テニス部】

◇第64回兵庫県高等学校選手権水泳競技大会
8/21～24 高島市今津総合運動公園

・優秀校（雨天の為ベスト4まで）

8/21～24 高島市今津総合運動公園

【SSコース】

◇第8回バイオサミットin鶴岡

・審査員特別賞 松枝 春佳（高3）

7/23～25 中間検査

7/23～25 週

◇第54回兵庫県中学校学年別水泳競技大会
8/25～26 大橋 鈴羅（中3） 合葉 愛美（中1）

・女子総合第2位 3年女子 第1位

・100mバタフライ 第2位 合葉 愛美（中1）

・200m個人メドレー 第5位 小方 桃菜（中1）

・50m自由形 第3位 丸井 花音（中2）

・100mバタフライ 第3位 小